

★ 今回のおすすめメニュー ★



『おおきな木』

シェル・シルヴァスタン さく・え

ほんだ きいちろう やく

篠崎書林

所蔵館:中央、勝連

請求記号:E

『おおきな木』

シェル・シルヴァスタン 作

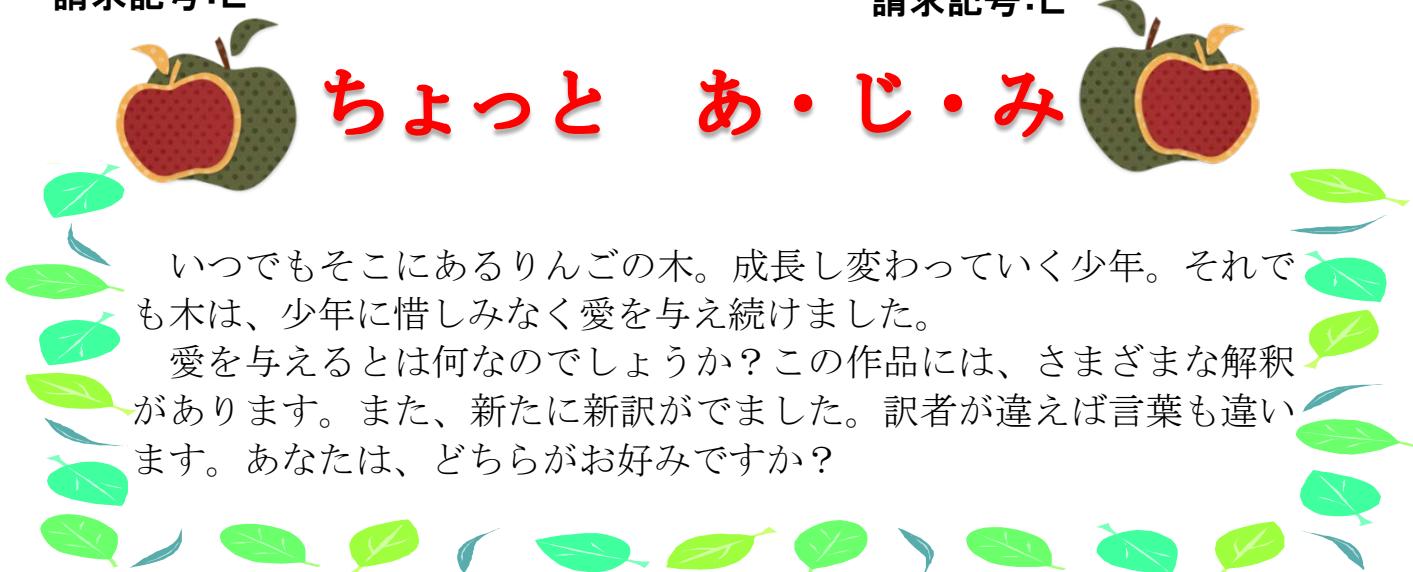
村上春樹 訳

あすなろ書房

所蔵館:中央、石川、勝連

請求記号:E

ちょっと あ・じ・み



いつでもそこにあるりんごの木。成長し変わっていく少年。それでも木は、少年に惜しみなく愛を与え続けました。

愛を与えるとは何なのでしょうか?この作品には、さまざまな解釈があります。また、新たに新訳がでました。訳者が違えば言葉も違います。あなたは、どちらがお好みですか?